

■栽培自慢



～有機栽培や特別栽培をはじめ、環境に配慮された栽培方法で、東海コープの栽培基準を満たした、農場や生産者が特定でき、また生産者と交流ができる「顔の見える」農産物～

毎年、栽培状況の計画や記録をもとに点検を行い、会員生協と東海コープのメンバーで構成する認証委員会の認証を受けた商品です。農場や生産者が特定できる「顔の見える」農産物です。

<必須項目>を満たすことが前提となります。栽培自慢は各生産者が地域や産物に合わせて実施している様々な努力を評価し伝える仕組みです。努力の内容に<エントリー項目>で『具体的な努力』をエントリーします。

<必須項目>

①化学合成農薬削減の努力（節減を実現している代替技術等）

節減対象農薬の30%以上削減することが栽培自慢エントリーの前提条件です。きちんと管理された状態が維持されていることが確かな安心につながります。

②土作りの努力（堆肥等の投入や土壌診断等）

土作りは農産物栽培の基本です。土壌診断、栄養診断による施肥設計また、堆肥の投入などで、化学肥料を30%以上削減することが栽培自慢エントリーの前提条件です。

<エントリー項目>

	項目	内容
1	基本品質	品質向上のための技術、選別方法導入
2	環境配慮	環境に配慮したしくみの導入
3	交流	組合員交流や食育教育のとりくみ
4	品質管理	品質管理を向上させしくみ導入
5	生産履歴	栽培履歴などの管理システムの導入
6	食料自給	国内産作物等の自給を高める取組み